

【表紙】

【提出書類】	半期報告書の訂正報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の5 第5項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2025年12月17日
【中間会計期間】	第34期中(自 2025年5月1日 至 2025年10月31日)
【会社名】	株式会社テンポスホールディングス
【英訳名】	TENPOS HOLDINGS Co.,Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 森下 篤史
【本店の所在の場所】	東京都大田区東蒲田二丁目30番17号
【電話番号】	03(3736)0319
【事務連絡者氏名】	取締役グループ管理部長 森下 和光
【最寄りの連絡場所】	東京都大田区東蒲田二丁目30番17号
【電話番号】	03(3736)0319
【事務連絡者氏名】	取締役グループ管理部長 森下 和光
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1 【半期報告書の訂正報告書の提出理由】

2025年12月11日に提出いたしました第34期中（自 2025年5月1日 至 2025年10月31日）半期報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため半期報告書の訂正報告書を提出するものであります。

2 【訂正事項】

第一部 企業情報

第1 企業の概況

連結経営指標等の推移

連結経営指標等

第4 経理の状況

1 中間連結財務諸表

注記事項

（企業結合等関係）

2025年12月10日付 独立監査人の中間連結財務諸表に対する期中レビュー報告書

3 【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

（訂正前）

回次	第33期 中間連結会計期間	第34期 中間連結会計期間	第33期
会計期間	自 2024年5月1日 至 2024年10月31日	自 2025年5月1日 至 2025年10月31日	自 2024年5月1日 至 2025年4月30日

（中略）

営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	808	992	1,223
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	819	2,032	1,432
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	240	67	589
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高 (百万円)	10,174	8,569	9,628

（訂正後）

回次	第33期 中間連結会計期間	第34期 中間連結会計期間	第33期
会計期間	自 2024年5月1日 至 2024年10月31日	自 2025年5月1日 至 2025年10月31日	自 2024年5月1日 至 2025年4月30日

（中略）

営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	808	992	1,223
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	819	1,982	1,432
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	240	67	589
現金及び現金同等物の 中間期末(期末)残高 (百万円)	10,174	8,569	9,628

（訂正前）

（2）当中間連結累計期間に係る当中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2025年7月1日から2025年10月31日まで

(訂正後)

(2) 当中間連結累計期間に係る当中間連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2025年7月1日から2025年9月30日まで

(訂正前)

(中略)

監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社テンポスホールディングスの2025年5月1日から2026年4月30日までの連結会計年度の中間連結会計期間（2025年5月1日から2025年10月31日まで）に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結包括利益計算書、中間連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社テンポスホールディングス及び連結子会社の2024年10月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

(後略)

(訂正後)

(中略)

監査人の結論

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社テンポスホールディングスの2025年5月1日から2026年4月30日までの連結会計年度の中間連結会計期間（2025年5月1日から2025年10月31日まで）に係る中間連結財務諸表、すなわち、中間連結貸借対照表、中間連結損益計算書、中間連結包括利益計算書、中間連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について期中レビューを行った。

当監査法人が実施した期中レビューにおいて、上記の中間連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社テンポスホールディングス及び連結子会社の2025年10月31日現在の財政状態並びに同日をもって終了する中間連結会計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項が全ての重要な点において認められなかった。

(後略)